

民報あばしり

NO.953

2014・1・19

発行所

日本共産党
網走市委員会
網走市北八西三
四三・四四五八
F 四三・四四五七

成人式に291人出席

共産党は会場前で祝福と宣伝

網走市の成人式は12日午後一時よりエコーセンターで行われ、大人への門出が祝福されました。

今年の市の成人は昨年より6人多い474人でした。当日は悪天が心配されていましたが、風もおだやかで日差しに恵まれ、振袖やスーツ姿の新成人もはなやかな表情を見せていました。

日本共産党網走委員会は新婦人、原水協、九条の会などの皆さんと一緒に式場前で祝福と署名などの訴えを行いました。

それぞれの団体の参加者が「核兵器廃絶」「原発ゼロ」「秘密保護法廃止」等の署名を訴えたのですが、多くの新成人が署名に応じてくれませんでした。

若者の政治離れを指摘する声もありますが、政治の右傾化が危惧され、ブラック企業など若者の周りは無関心で



2014年 新春のつどい

日時 2月2日(日)
午後1時30分～3時30分
場所 エコーセンター2階大 会議室
会費 1000円(中学生以下無料)
主催 日本共産党網走市委員会、日本共産党網走市後援会

ご参加のほど よろしくお願ひします



いよいよ東奔西走

安倍内閣の暴走で2014年度予算案は家計を直撃！が国民の間で大きな反響を呼んでいます。今年、4月からの負担増・給付減はトップに消費税8%への引き上げ、次に年金支給額を1%削減、生活保護の生活扶助費2.5%削減、4月以降に70歳になる人から医療費の窓口負担を1割から2割に倍増と続き、6月には住民税の復興増税(年1000円、10年間)がスタートします。

知り合いの方は「寒さの続く中、燃料の灯油や車のガソリン代は上がり続けている。年金も昨年に続いての削減、せめて70歳になる今年から医療費の窓口負担が1割になるのが楽しみだったのに、医療費の7574歳の窓口負担を4月以降に70歳になる高齢者から順次、1割から2割に倍増していくやり方はとても許せない！復興増税の企業負担は13年度で廃止して国民には10年間取るやり方は、とんでもない」と憤まんやるかたない様子でした。今年が暮らしの問題でも、安倍政権の暴走と国民のたかひが激突する年になりそうです。

松浦春樹メモ

日本共産党は、1月15日から18日までの4日間にわたって第26回全国大会を開いています。「自共対決」時代の本格的はじまり、「世界の動きをどうとらえ、どう働きかけるか」「自民党政権の反動的暴走と対決し、新しい日本をめざす」「党を強く大きくする課題」日本における未来社会の展望について」が全国から集まった代議員が議案に対しての地域の声や意見、さらには優れた活動の報告なども討論されています。私は23回大会に参加しましたが、伊豆の海沿いにある旅館から徒歩で急な坂道を約50分かけて登ったところに会場となる日本共産党学習会館があります。大会は、世界各国からの来賓と、大使館職員なども参加しています。日本の政党の中で、このように多くの国々からの来賓はないだろうし、4日間も日程をとって大会をする政党もないと思います。この大会で、自民党と正面から闘う方針が確立されますが、強く大きな党をつくるため、全力を尽くしたいと思います。

流水

♪ポ〜ポポー。ピーぽぽ〜と澄んだ音が「喫茶店ちばしり」のロビーに広がった。それは「オカリナとピアノ」(1月10日・金)の新春コンサートの会場だ。Tさんの優しい音色に聞き惚れながら、昨年のあることを思い浮かべた。▼参議院選挙後、私たちの生活が脅かされる事を次々と数の圧力で押し切り願いを踏みにじった。消費税増税・秘密保護法・原発再稼働・TPP、そして年末には沖縄知事が県民の長い闘いの経過を無視して辺野古新基地建設埋め立ての承認をってしまった。一期一会の寂しい別れもあった。何だか気が滅入る。でも、共産党の議席が増えて、「予算を伴わない」法案が提出できるようになった。「質問時間が2倍になった」事は、何が問題なのかとよりわかりやすい状況が放映され広がって行くに違いない。オカリナの音も、心地よく響いて休憩に入った。▼後半のピアノの演奏はブラジルの音楽だった。80歳を迎えるY先生のタッチ、曲名の解説、ほとぼしるような演奏にしばし心を奪われた。パッサリの曲が宗教的というより民衆の音楽だったと力説。音楽が自分たちと隣合わせに在り、生きる力になってると励まされた。▼間もなく冬休みも終わる。K君やNさんTさんと一歩前進したい。(て)